

令和3年度丹後圏域地域リハビリテーション支援センター第1回事例検討会

「生活期リハの視点から考える急性期・回復期リハスタッフに役立つポイント」

実施要項

- 1 目的 丹後圏域地域リハビリテーション支援センターでは、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制を目指し、地域の医療・介護・行政等の地域リハビリテーション関係者に学ぶ機会を設けている。
実践報告とグループワークを通じて地域のリハビリテーションの状況を理解し、課題解決に向けて検討することにより、関係者の連携体制の推進と関係職員の資質向上を図る。
- 2 今回のねらい ①生活期の対象者の状況を知ることから始め、継続したリハの充実に向け、リハ職間の連携を考え、取り組むことができる
②関係者間の連携体制を推進し、一貫したリハビリテーション連携を図る
- 3 主催 丹後圏域地域リハビリテーション支援センター
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話 0772-62-8301)
- 4 日時 令和3年8月31日(火) 午後5時30分～7時30分 (受付：午後5時00分～)
- 5 場所 各所属先 (Web開催のため)
- 6 内容 1) 実践報告
「生活期の連携ってどうやんの?～在宅生活をイメージしたリハ職のつながり～」
公益財団法人丹後中央病院 訪問リハビリテーション事業所
理学療法士 志水美智也氏
2) 情報交換
参加者の各立場(急性期から生活期)から対象者の在宅生活支援について考える。
- 7 対象者 丹後圏域の地域リハビリテーション関係者
- 8 申込み方法 下記URLにてお申込み下さい。
締め切り 令和3年8月24日(火)必着
※職場から一つのPC等を使用して複数で参加される場合も、参加者全員の申し込みをよろしく願います。

